

お子さまの治療の進め方について

お子様の治療について、ご希望をお聞かせください。

- 「痛い」「怖い」など、歯医者に通うことを極度に嫌がることのないように、時間がかかっても、ステップを踏んで自分で治療を受けられるようにしてほしい。
- 多少、痛がったり、嫌がったりしても、できるだけ早く治療が終わるようにしてほしい。

子供の時の歯科治療で、怖い体験をすると、その後、歯が悪くなっても歯医者に行かず、ますます悪くなり、さらに痛い治療をしなければならないケースが多数あります。

当院ではお子さま（～10歳ぐらいまで）の治療を行う際に、できるだけ自立して治療が受けられるようにするために、以下のようなステップを踏んでの治療を進めています。

- 歯科ユニットに座れるようになる
- 削る器具や、風をかける器具などを触れさせて、怖くないものだと認識させる
- 先生にお口の中を見せることを、怖くないものだと認識させる
- 1回の治療箇所や時間を少なくして、必ず「今日はがんばったね！」で終わるようにする

～お母様へのお願い～

お子様が1番信頼しているのはお母様です。毎日の歯磨きの習慣・仕上げ磨きは、お母様がきちんとしてあげてください。（他人が口の中に指などを入れても大丈夫なように習慣づけをする）

お母様が歯を磨くことが出来なければ、治療は進みません。

ご家族の事情により、「できるだけ早く治療が終わるようにしてほしい」を選択された方には、治療時にお子さまが動いてケガなどしないよう、お子様の体の固定をお願いしております。

ご協力お願いいたします。